

あけぼのすぎ

都立府中療育センター新聞 第481号 発行日 平成29年12月28日

クリスマス会特



保育士 林 博

1-A病棟 之

12月22日(金)に、クリスマス会を行いました。11月下旬から飾り付けなどの準備をして、クリスマスの雰囲気作りをしました。

当日は、みんなで「赤鼻のトナカイ」や「見上げてごらん夜の星を」を「多摩スイング」さんのピアノとビブラホンの演奏に合わせて、歌いました。また、クリスマスソングなどの歌に合わせて手拍子をしたり、ロズさんだりしてクリスマス会を楽しむことができました。

年末のお忙しい時期に参加いただきましたご家族、ボランティア、各関係部署の皆さま、ありがとうございました。



1-B病棟

保育士 中島 千絵



今年のクリスマス会は招待観劇会で、「どろんこ座」の方をお呼びして3D紙芝居を楽しみました。

優しい色使いのきれいな絵と臨場感たっぷりの読み語りに感動しました。クライマックスや場面転換でのギターの生演奏にじっと聞き入っている人や笑い声をあげる人、真剣に見入っている人と利用者各々が楽しんでいました。また、ギターによるクリスマス演奏では鈴やマラカスを自ら手に持って鳴らす人、歌を歌う人、保護者や職員の関わりに笑顔で応える人などがいました。今回も皆で賑やかで楽しいクリスマス会を過ごす事が出来ました。

2-A病棟

保育士 金子 幸子

12月15日(金)にクリスマス会を行いました。今年は、マリンバ奏者宮野下さんの演奏でご家族の方と一緒にクリスマスメロディなどを楽しみました。利用者3名、おもちゃラップ担当のMさん・バンジョーのTさん・パーカッション太鼓のAさんも加わり一緒に演奏を楽しみました。

今年の特別ゲストは、「35億」で有名なあのお笑い芸人に扮した「ブルゾンたけみ・WITH B」の職員がやって来て盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。



2-B病棟

保育士 寺栖 明美



今年のクリスマス会は、ダンスパーティーでした。利用者全員が綺麗にお化粧をしてドレスアップをしました。プリンセスの勢ぞろいで病棟が華やいだ雰囲気になり、デイルームがダンスホールとなりました。サンタクロースが登場し、アコーディオンの演奏がはじまり、「あわてんぼうのサンタクロース」「赤鼻のトナカイ」「聖夜」「ジングルベル」と演奏が続きました。全員がステップを踏みながら踊り、歌や楽器を奏でました。他病棟から参加の利用者もダンスに参加し、一緒に楽しみました。

3-1病棟

保育士 上野 聡

子

12月14日(木)、音楽ボランティア「音種♪」を招き誕生会を兼ねたクリスマス会を行いました。

ほとんどの利用者が車椅子に乗車し、クリスマス会に参加することができました。会の途中では、病棟医師のピアノ独奏と「音種♪」との即興演奏がありました。みんなで集中して聞き入りました。3-1ではおなじみの「音種♪」の演奏にたくさんの笑顔を



3-2病棟

保育士 上村 美恵子



12月22日(金)に開催したクリスマス会は、手作りのフラグと毛糸玉を吊るし飾りつけました。そして、シャンソン歌手をお迎えしました。華やかな衣装、軽快なピアノ演奏や歌声が病棟の雰囲気をより一層盛り上げました。シャンソンの歌手は元職員(保育士)で、利用者は、良く知った顔に嬉しそうな表情をみせていました。コンサートは、一人ひとり、利用者の側に来て語りかけるように歌い、タッチングをするので視線が合い、にっこり笑顔が出ていました。聞き覚えがある「ろくでなし」の曲には、利用者もウキウキするような表情で楽しんでいました。会場は、曲を重ねるごとにシャンソンの熱気に包まれ、多くの利用者やご家族

が笑顔で聴き入っていました。また、感動しているような表情と涙が見え、心に語りかける素敵なクリスマス会になりました。

4-1病棟

保育士

12月13日(水)に「森の音楽家たち」のクリスマスコンサートが行われました。多くのご家族や他病棟の利用者が参加し、大変賑わう会となりました。

はじめに12月の誕生者を祝い、和やかな雰囲気でコンサートが始まりました。チェロやフルート等による素敵な演奏に、利用者の多くの笑顔が見られました。アンコールにも応えていただき、利用者からお礼のプレゼントを渡しました。普段離床や外出の機会が少ない利用者にとって、今回のコンサートは、とても貴重で楽しい時間になりました。



4-2 病棟

保育士 瀬野 由

佳

今年のクリスマス会は、2部制で行われました。

1部は、オペラ歌手の歌とピアノ演奏、力強いテノールの歌声でクリスマスメドレーや、「きよしこの夜」を皆で一緒に歌いました。しっかり目を開けて聴き、一緒に歌って楽しんでいました。

2部は職員による踊りやトーンチャイムの演奏とゲームでした。エビカニクスを踊り、笑いを誘いました。ご家族や出演者と共にゲームを行い、賑やかなひとときを楽しみました。最後は「赤鼻のトナカイ」を歌いながら合奏しました。利用者もご家族も笑顔で過



5-A 病棟

保育士



12月20日(水)クリスマス会を実施しました!

クリスマスのおはなし「ゆきうさぎのねがいごと」という絵本を参考に、ペープサートを行いました。利用者個々に配役を付け、みんなが参加することで楽しい雰囲気を感じることができました。お話の中で、サンタクロースに扮したDrが登場、また、職員のギター伴奏「赤鼻のトナカイ」では、みんなで鈴を鳴らしながら歌いました。その後は、「コスモスベアーズ」のフルート三重奏でやさしい音色による「ジングルベル」「ホワイトクリスマス」「アイネ クライネ ナハトムジーク第二楽章」「カッチーニのアヴェマリア」「クリスマスの季節」などを聞き、

クリスマスの雰囲気を感じることができました。ご家族の参加も多く、利用者の笑顔があふれた会になりました。

5-B 病棟

保育士

12月15日(金)に「カンティアーモ」による歌やピアノ、エスクラリネットの演奏が行われました。病棟内はクリスマスの装飾が施され、日中活動で作成したスノードームも展示しました。「カンティアーモ」のお二人もクリスマスらしいドレスで登場し、クリスマスの曲やジブリの曲、童謡などバラエティ豊かに演奏してくださいました。利用者は、素敵な歌声や綺麗な音色の演奏を鈴をたくさん鳴らし、笑顔で聞いていました。ご家族の参加も多く、手作りの歌詞カードを見ながら歌を口ずさむ様子がみられました。最後は「カンティアーモ」のお二人へ、12月生まれの利用者とご両親から花束をプレゼントして、和やかな雰囲気で終了しました。



府中看護専門学校生からのクリスマスメッセー



12月15日(金)、40名近くの都立府中看護専門学校の学生が、クリスマスカードを届けてくれました。学生のみなさんのクリスマスソングを歌う素敵な声に、利用者も終始笑顔でした。中には、音楽に合わせリズムを取っている利用者もいました。そして、手作りのカードもいただき、利用者、職員一同一年に一度の素敵なクリスマスを過ごすことができました。

通所

通所 島田 久雄

12月21日(木)通所のクリスマス会が行われました。総勢26名の利用者とそのご家族が参加され盛況でした。第1部は、腹話術の「オデット姫」さんが人形を使ったマジックなどで楽しませてくれました。人形の楽しいお話のやり取りを近くで聞いて、利用者は、不思議そうにしながらも楽しんでいました。

第2部は、利用者、ご家族の参加型クイズ大会をしました。職員の子供のころの写真をスクリーンに出して、どの職員の写真を選んだり、職員がその場でゲームを競い誰が1番かを当てるなど、3チームに分かれて競いました。クイズ大会も、皆さんとても楽しんでいただけたようで、「久しぶりに大笑いしました」との感想もあり年末のイベントとして満足していただけたようでした。



クリスマス行事食



栄養科長 鶴見 田鶴子

今回の行事食は、ほうれん草入りの鶏肉の真薯を三角形に切って盛付け、クリスマスツリーに見立てました。

また、クリスマスツリーの上に、雪に見立てたホワイトソースをかけ、星形に切ったやわらかい人参を飾ることによって、クリスマスの雰囲気 연출しました。

- 12月24日(日) 夕食
[メニュー] 一口大食
- 軟飯
 - チキンツリー(真薯)
ホワイトソース添え
人参やわらか煮(星型)
 - 野菜スープ煮
 - マカロニサラダ
 - リンゴのコンポート



一口大食

〒183-8553

東京都府中市武蔵台2-9-2

東京都立府中療育センター

電話 042(323)5115

Fax 042(322)6207

--*ホームページもご覧下さい*-*-*

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>